GREEN TRAVELER CAFE エコ通信 Vol.25

GREEN TRAVELERの皆さまこんにちは！ HISエコツアーデスクの川口です。
9月も中旬に差し掛かり、朝晩は若干涼しくなったように感じますが、まだまだ暑い日が続きますね。 秋といえば皆さんは何を思い浮かべますか？？
食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、そして何といっても旅行の秋ですよね！！

さて、今月のエコ通信は？？
・熊倉のスイス視察レポート
・エコなトピックス
・エコスタッフの夏休み
などでお送りいたします！

スイス視察レポート

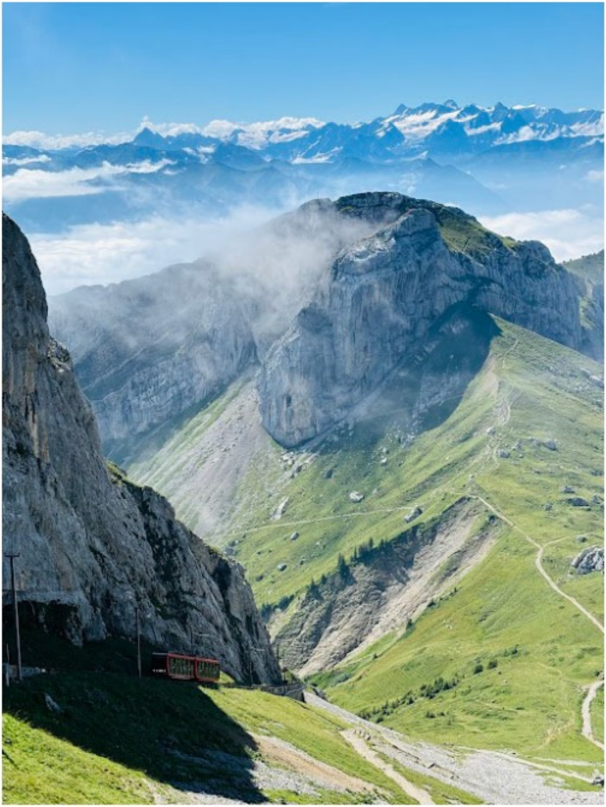
こんにちわ！エコツアーデスクの熊倉です。
8/18～8/24でツアーの視察としてスイスに行ってまいりました。
今回はチューリッヒに滞在し、チューリッヒから日帰りで行けるポイントをメインにした行程でした。

今回はその中でも特に印象に残った『ピラトゥス』についてご紹介します。
ピラトゥスはチューリッヒ近郊のルツェルンという街の近くに位置する標高2,128mの山で、山頂には展望台が設けられています。 この山頂の展望台までロープウェイもしくは登山鉄道でアクセスすることでき、老若男女問わず様々な方に人気のスポットです。

今回私達は往路をロープウェイ、復路を登山電車を使用しました。 麓町からの出発の段階はあいにくのお天気、、、出発したら前も後ろも何も見えなくなりました。。。

でも「山頂まで行けば雲の上に出て晴れてるかもしれない」というガイドの言葉を信じて、ロープウェイに揺れる事20分。 突如、雲を抜けて青空が広がり、目の前に岩壁が現れました。

ガイドの言う通り、山頂は雲の上で一面の景色と美しい雲海が広がっていました。 展望台からはスイスらしい美しい景色が広がります。



ちなみに写真左に写っている鉄道は私達が帰りに乗って下山するピラティス鉄道ですが、この鉄道は世界一急勾配な登山鉄道(傾斜度48%)として世界的に有名です。
山頂では展望台以外にも整備された遊歩道をぐるっと一周歩くプチハイキングもできます。 プチハイキングと言っても景色は格別で、天空の絶景を堪能しながらの20分くらいのハイキングでした！

昼食は山頂に建てられたホテル内のレストランにて。
素敵な景色が広がる窓際の席で分厚いサーモンを頂きました。

お腹一杯になったところで、そろそろ下山の時間。
帰りの登山電車の角度はこんな感じです。

こんな電車を作っちゃうなんて、さすがアルプスの国・スイスですね！ 下山後はクルーズ船に乗って湖を移動しました。

スイスの山々と湖畔に佇む素敵な建物を見ながら優雅な時間に浸り、やっぱりスイスはいいな～と浸りながら帰りましたとさ。

エコなトピックス

9月はオゾン層保護対策推進月間!

今月のエコなトピックス「９月はオゾン層保護対策推進月間」
日本では、9月を「オゾン層保護対策推進月間」として、毎年、オゾン層保護やフロン等対策に関する様々な普及啓発活動を行っているそうです。

太陽光に含まれる有害な紫外線の大部分を吸収し、地球上の生物を守るバリアとなっているオゾン層ですが、その主な破壊の原因とされているのがフロンです。
近年では特に、家庭用冷蔵庫や建材用断熱材の分野でオゾン層を破壊せず地球温暖化にも影響の少ない物質を用いた「ノンフロン」製品が開発・普及されているそうです。（参考：環境省HP）

環境保全のためにも、ノンフロン製品を積極的に選んでいきたいですね。

エコスタッフの夏休み

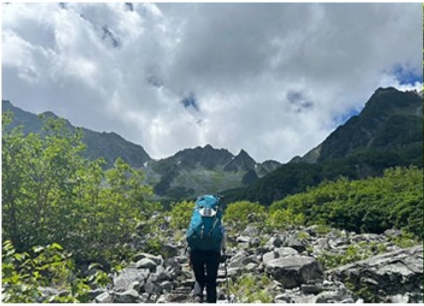
～椎名編～

皆さま こんにちは！エコツアーデスクの椎名です。
8/9～8/12まで、3泊4日で北アルプスの涸沢に行ってきました！
紅葉で有名な涸沢ですが、夏の涸沢もとっても良かったです。

涸沢への入り口は長野県の上高地です。写真は梓川に掛かる河童橋。ここから涸沢に向けて出発します。 梓川に沿って、上高地～明神～徳沢～横尾までは約10キロ、標高差120メートル、ほとんど平らな道を進みます。

横尾を過ぎると山道の登りになり、涸沢まで約5キロ、標高差700メートルです。
今回私はテント泊のため、水を含めて12キロの荷物を背負っていたのと暑さのために

とても疲れましたが、危険箇所や怖い所は無いので荷物が軽くて涼しければおしゃべりをしながら楽しく登ることができそうです。



標高2,310m、涸沢のテント場に到着。ビールを飲みたい気持ちを抑えつつ、まずはテントを張ります。ここは岩がゴロゴロしているので、テントの下に敷く木の板の貸出しがあるのですが、早い者勝ちのため12:30に到着した時には無くなっていました。それでも、前の人が泊まった所はなんとなく平らになっているので板が無くても大丈夫でした。 テントを張って、涸沢小屋で冷えたビールを買ってプハ～！最高すぎるぅ～。

大展望テラス
涸沢小屋
標高
2350m
SAPPORO

涸沢は穂高の山々に登る拠点となる場所なので、ここにテント泊をしている方達はほぼ穂高に登ることを目的として来ていると思いますが、私の目的は穂高の山々を眺めながらお酒を飲むことです（笑）。 お酒を飲むために、わざわざ往復30キロの道のりを12キロもの荷物を背負って歩いて来る人はそんなにいないかもしれません（笑）。さ～て。

Asahi
贅沢搾り
Lemon
果汁14%
レモン
Asahi

重たい思いをして食べ物をたくさん担いできましたが、山小屋のメニューが充実しているので次回からはお金だけを握りしめて来ようと心に誓いました（笑）。

MENU
1000
フード
メニュー
10:00～16:00
(日によって異なります)
・カレーライス 1,200円
＋スープ付き
・イベリコ豚丼 1,200円
＋スープ付き
・復刻 チャーシュー麺 1,400円
ドリンクメニュー
Drink
Menu
・コーヒー 500円
・紅茶 500円
・HOT カルピス

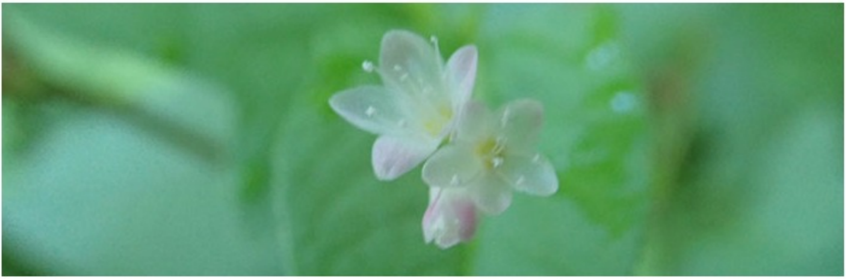
涸沢パノラマ売店
お食事
涸沢名物
手づくりおでん ¥1,000
カレーライス ¥1,000
ラーメン ¥
牛丼 ¥1,000
ライス ¥300
パン ¥300
お菓子各種 ¥200～
WELCOME
お飲み物
生ビール ¥1,000
缶ビール
500ml ¥800
350ml ¥600
¥600
¥400
¥400
¥500
¥300
¥300
紅茶 ¥300
ソフトドリンク各種

山に登る目的は人それぞれだと思いますが、私の目的は山の景色を見たり、咲いているお花を見たり、空や雲を見たりすること、山を眺めながらお酒を飲むことなので、登頂には一切こだわりがありません。（そもそも高度感のあるところが苦手です。）
今回は北穂高岳の南陵を途中まで登り、クロユリスラブで引き返して来ました。

今回見たお花たち

お花の名前が覚えられないので、勝手に名前を付けて呼んでいます。 左が「線香花火」。右が「おこりんぼう」。

そしてこちらは初めて見るお花。写真だと分かりずらいですが、花びらが半透明で透き通っています。「妖精」と名付けました。



夜のテントは蛍のよう。

最終日は涼しいうちに下山し、大渋滞に巻き込まれながら東京へ戻りました。 椎名の

夏休みは終わりましたが、東京の満員電車に揺られていても目をつぶれば美しい景色が浮かびます。 山はいいよなあ〜

〜以上、椎名の夏休みでした〜

エコスタッフの夏休み

〜川口編〜

皆様こんにちは！エコツアーデスクの川口です。
今年は友人達と富士山に登る予定でしたが、天候の影響で生憎断念しました。
少し前にもエコ通信でちょこっとご紹介させていただいたのですが、実は以前にも富士山に登ったことがあります。 以前登った時は2021年のコロナ真っ盛りの時期での父と二人での親子登山でした。
登山口は吉田口、コロナの時期ということもあったのか登山客は非常に少なかったそうです。

頂上お守り授与所
富士山頂上浅間大社奥宮
富士山頂上浅間大社奥宮

富士山に登る為に父と一緒にトレーニングをしてやっとの思いで登った富士山でしたが、吉田口の頂上に着いた頃には天気は大荒れ、富士山頂郵便局まで行くもコロナウイルス感染拡大防止の為まさかの中止となっていました。。

また、帰りのバスの最終便に間に合わなくなってしまう恐れがあったので山頂の噴火口を一周するお鉢巡りもできませんでした。 そんな中、今年こそは！という思いで富士山に向けて準備をしていましたが、登る予定だった前日に台風が襲来。「翌日は風が強く登山は危険」という情報があったので安全面を考慮して断念せざるを得ませんでした。 ですが命あっての物種、登山は安全が一番ですね。

写真は富士山に登る予定だった１週間前に下見に行った時の写真です。お休みの日があり、時間もあったので一人でふらっと登山口まで行ってきました。

今年登る予定だったのは御殿場口です。御殿場口は4つある富士山の登山道の中で最も歩行時間が長く、距離も長いというハードなコースです。 御殿場口はマイカー規制が無い為、自家用車で5合目まで行くことができます。

私は今回はバイクで行ったのですが、車の駐車場もそこそこ空いていました。 御殿場口5合目までの道は車も少なく本当にこの道で合っているのか？と思うような道でしたが、大自然の中を駆け抜けていく爽快感と森の香りを感じることができました。

一緒に富士山に行く予定だった友人たちとは「残念！来年こそは行くぞー！」と悔しさを胸にBBQをしました。やっぱり夏は肉とビールですね！ BBQがあまりに盛り上がりすぎて写真を撮り忘れてしまいました。笑 一生に一度は登りたい富士山。来年こそは3776mに登頂したいです。

一生に一度は行きたい
世界で最も美しい地を歩くパタゴニア！

地球の最果てにあるトレッキングの聖地へ

パタゴニア トレッキング大紀行 10日間

旅行代金：738,000円 ～1,438,000円

出発期間：2024年10～2025年4月

★一生に一度の旅！心残りが無いように、パタゴニアの3大トレッキングコースを10日間で網羅！
★フィッツロイ、セロトーレ、パイネ国立公園というパタゴニアのトレッキングハイライトコースを歩く！

ツアーの詳細を見る ＞

最後までお読みいただきましてありがとうございました。
2024年も残すところ約三か月となりましたが、2024年最後の締めくくりに旅行してみませんか？？それではまた次回のエコ通信でお会いしましょう！

さて、来月のGREEN TRAVELER　エコ通信は…

エコツアースタッフの
夏休み紹介第２弾
エコなトピックス
おすすめツアー

を、予定しております。
それではまた来月！

ココからも情報発信中です！

■GREEN TRAVELER Facebook

※過去ツアーに参加いただいた方向けの会員・承認制ページです。

■Twitter

■Instagram

■GREEN TRAVELER CAFE特設サイト

GREEN TRAVELER
CAFE 通信
HISエコツアーデスク
〒160-0023 東京都新宿区西新宿１丁目１７−１ 日本生命新宿西口ビル 3階
TEL:050-1751-5130
